

雲南市中央学校給食センター整備について

令和元年5月21日(火)

教育総務課

1. 整備に至る経緯

現在の雲南市の給食センターでは、施設・設備等の老朽化が進行しており、学校給食の最大の責務である「安全で安心な給食の提供」を安定的に行うために、施設・設備等及び衛生管理の改善が喫緊の課題となっています。

また、近年食物アレルギーに対応が必要な児童生徒が増えてきており、これらに対応できる施設・設備等の設置も必要となっています。

このような学校給食を取り巻く様々な課題や状況を踏まえ、将来にわたって安全・安心で魅力ある学校給食を安定的かつ継続的に提供するため、老朽化した施設の再編による給食センターの整備を行っています。

※雲南市学校給食センター整備基本構想より

2. 事業経過

平成28年度 基本構想、基本計画策定
基本設計業務

平成29年度 実施設計業務、敷地造成工事

平成30年度 工事着手(平成30年6月26日)

令和元年度 竣工(令和元年6月28日予定)

竣工式(令和元年7月17日予定)

運用開始(令和元年8月19日予定)

子ども園、幼稚園 : 約250食

運用開始(令和元年8月29日予定)

市内小中学校及び幼稚園・子ども園 : 約1,800食

3. 施設概要

調理能力 : 2,200食

配食地区 : 木次町、三刀屋町、吉田町、掛合町内の各小学校、中学校、幼稚園、子ども園及び島根県立出雲養護学校雲南分教室

配食施設数 : 20施設

食器 : 材質 ポリエチレンナフタレート製

種類 飯椀、汁椀、菜皿、小皿、箸、トレー

4. 建物概要

住 所 : 雲南市木次町山方22-6

敷地面積 : 約5,000㎡

構 造 : 鉄骨造一部2階建

規 模 : 建物面積 1,952.21㎡ (延床面積 : 1,906.41㎡)

調理設備等概要 : 電気連続炊飯機、連続揚物機、蒸気回転釜、アレルギー対応調理室、食器・食缶・コンテナ等洗浄機、天吊式コンテナ消毒保管機、電解水生成装置及び手洗機、配送車(7台)

施設完成予想図



食器

